寄附金収益		395,083,394	
補助金等収益		572,335,132	
施設費収益		42,483,827	
財務収益			
受取利息	4,481,918		
有価証券利息	2,950,579	7,432,497	
雑益			
財産貸付料収入	71,112,729		
研究関連収入	137,917,148		
手数料収益	329,004		
その他の雑益	178,389,582	387,748,463	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金等戻入	426,213,712		
建設仮勘定見返運営費交付金等戻入	4,460,961		
資産見返補助金戻入	190,603,654		
資産見返寄附金戻入	91,386,493		
資産見返物品受贈額戻入	31,453,500	744,118,320	
経常収益合計			30,689,388,142
経常利益			1,688,244,744
臨時損失			
固定資産除却損		304,696,042	304,696,042
臨時利益			
資産見返物品受贈額戻入		353,295	353,295
当期純利益			1,383,901,997
前中期目標期間繰越積立金取崩額			332,308,462
当期総利益			1,716,210,459

注）１．当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するものは以下であります。

①国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの。

・附属病院に関する借入金の元金償還額　767,578,948円

・当該借入金により取得した資産の減価償却費　869,313,374円

・当期総利益に与える影響額（差引き）　△ 101,734,426円

②国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受領額戻入が二重になっていることによるもの。

・法人移行時に国から承継した資産見返物品受領額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額　2,671,123円

△ 99,063,303円

２．業務費の診療経費及び一般管理費には、東日本大震災に際しての救援物資派遣等に要した費用が含まれております。

キャッシュ・フロー計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 10,667,725,439
	人件費支出	△ 15,197,306,890
	その他の業務支出	△ 594,891,200
	運営費交付金収入	10,043,787,000
	授業料収入	2,752,737,226
	入学金収入	397,937,700
	検定料収入	117,500,700
	附属病院収入	14,917,175,624
	受託研究等収入	501,585,918
	受託事業等収入	148,672,831
	補助金等収入	933,648,468
	補助金等の精算による返還金の支出	△ 4,709,378
	寄附金収入	610,868,189
	財産の貸付等による収入	70,183,137
	預り科学研究費補助金等の増減額	108,806,684
	その他の収入	305,187,204
	小計	4,443,457,774
	国庫納付金の支払額	△ 797,307,077
	業務活動によるキャッシュ・フロー	3,646,150,697
Ⅱ	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 4,733,039,791
	無形固定資産の取得による支出	△ 105,223,208
	定期預金の預入による支出	△ 1,200,000,000
	投資有価証券の取得による支出	△ 814,311,587
	施設費による収入	64,010,000
	小計	△ 6,788,564,586
	利息及び配当金の受取額	7,900,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,780,664,586